

各位

会 社 名 株式会社テラプローブ 代 表 者 代表執行役社長 横山 毅 (コード番号:6627 東証マザーズ) 問合せ先 執行役CFO 地主 尚和 (TEL 045-476-5711)

2020年12月期第1四半期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2020年2月12日に公表いたしました2020年12月期第1四半期 (2020年1月1日~2020年3月31日) の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年12月期第1四半期連結業績予想数値の修正(2020年1月1日~2020年3月31日)

	売上高	営業損益	経常損益	親会社株主に 帰属する 四半期純損益	1株当たり 四半期純損益
前回発表予想(A)	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
	4,650	250	200	40	4. 40
今回修正予想 (B)	4,690	350	330	170	18. 69
増減額 (B-A)	40	100	130	130	
増減率(%)	0. 9	40.0	65. 0	325. 0	
(参考) 前年実績 (2019年12月期第1四半期)	4, 025	△297	△358	△47	△5. 17

2. 修正の理由

当第1四半期連結累計期間において、売上高は、Logic製品の受託量が当初の想定よりも増加したことなどから、前回発表予想を上回る見込みです。

また、売上高の増加に加え、販管費の抑制の継続等により、営業利益につきましても、前回発表予想を 上回る見込みです。

経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても、営業利益の増加に加え、台湾の子会社において、営業外収益として為替差益が発生したことなどから、前回発表予想を上回る見込みです。

(注)本資料における上記予想を含む記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績・結果は予想数値あるいは見通しと異なる場合があります。

なお、当第1四半期決算短信の開示は、2020年5月15日を予定しておりますが、当第2四半期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大による影響とその不確実性を踏まえ、予想が困難な可能性があります。

以上